

福島県立南会津病院の概要

令和5年10月10日

1 当院の基本姿勢

(1) 県立病院基本理念

- ・ 親切、信頼、進歩

(2) 当院の基本理念 (H30. 4. 24 改訂)

地域の皆様に信頼され、愛され、親しまれる病院

そのために私たちは

1. 地域唯一の病院として、良質で安全な医療を提供します。
2. 断らない救急医療を目指します。
3. 保健・福祉・医療・介護の関係機関と連携し、地域包括ケアシステムの中心的な役割を果たします。
4. 県立病院としての公共性を確保し、健全な病院経営に努めます。

(3) 患者の皆様の権利に関する県立南会津病院宣言 (H18. 5. 31 改訂)

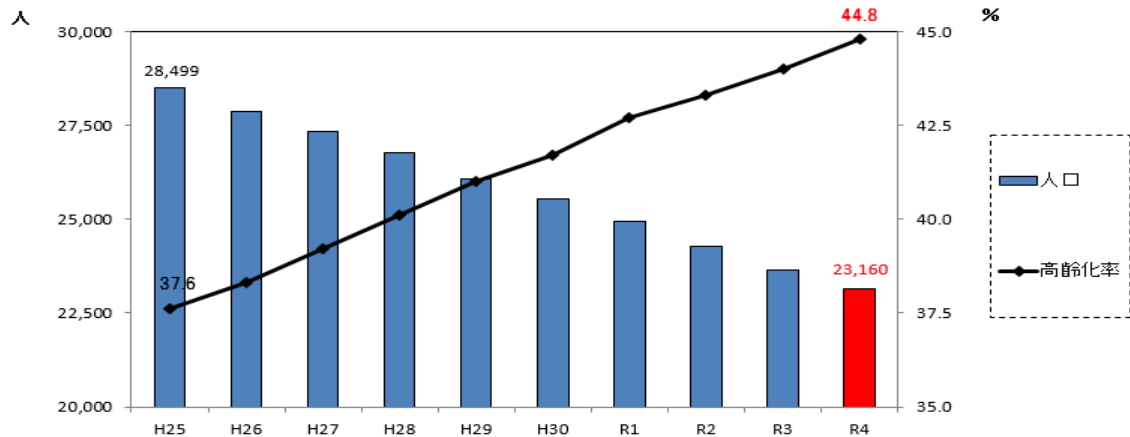
1. 皆様は必要かつ最善の医療を公平に受ける権利を有します。
2. 皆様は診療内容、治療方針とその危険性や副作用などの十分な説明を受ける権利を有します。(ただし、必要に応じて主治医の判断により、ご家族や代理の方にお話する場合があります。)
3. 皆様は診療行為に対し、十分な説明を受けて、ご自身の意思により同意または拒否する権利を有します。
4. 皆様はプライバシーが尊重される権利を有します。
5. 皆様は今受けている検査、処置、治療、食事、看護、他の医療機関への転院、セカンド・オピニオンなどについて、ご自身の希望を述べる権利を有します。

(4) 主な沿革

- S24. 7 日本医療団より移管され、県立田島病院として設置
- S58. 12 救急協力病院に認定
- H 7. 4 新病院移転改築・病院名称変更〔県立田島病院→県立南会津病院〕
- H 8. 11 地域災害医療センターに指定
- H11. 4 救急病院として告示
- H16. 6 へき地医療拠点病院に指定
- H29. 11 みなみあいづ訪問看護ステーション開設
- H16. 3 臨床研修病院（協力型）
- H16. 5 福島県地域リハビリテーション広域支援センター（南会津圏域）
- H30. 11 福島県認知症疾患医療センター（南会津圏域・連携型）
- H31. 4 地域医療支援センター ※ 南会津地方広域市町村圏組合より業務移管
- R 2. 8 福島県地域外来・検査センター

2 医療圏

- (1) 南会津（会津・南会津医療圏）3町1村（下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町）
- (2) 面積 2,341.64km²（県土の17%、神奈川県に匹敵）
尾瀬国立公園、越後三山只見国定公園、大川羽鳥及び只見柳津県立自然公園
森林地帯 約93%
特別豪雪地帯：南会津町のうち旧伊南村、旧南郷村、旧館岩村の区域、只見町、下郷町、檜枝岐村
豪雪地帯：南会津町のうち旧田島町の区域
- (3) 人口及び高齢化率(各年の4.1現在)



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
人口	28,499	27,872	27,323	26,757	26,085	25,533	24,940	24,291	23,658	23,160
65歳以上 (%)	37.6 (26.6)	38.3 (27.4)	39.2 (28.2)	40.1 (29.2)	41.0 (30.4)	41.7 (30.5)	42.7 (31.3)	43.3 (31.9)	44.0 (32.5)	44.8 (32.8)
75歳以上 (%)	23.4 (14.6)	23.6 (14.8)	23.9 (14.9)	24.5 (15.2)	24.9 (15.7)	25.2 (15.8)	25.7 (16.2)	25.7 (16.4)	25.5 (16.3)	25.6 (16.3)

※ 備考「65歳以上」及び「75歳以上」欄の下段かっこ書きは、県全体の数値

[備考]

- ・上表中の単位は、人口は人、他は%（構成比）で記載
- ・「65歳以上」及び「75歳以上」欄の下段かっこ書きは、県全体の数値

3 南会津地域保健医療圏医療機関等(R5.4.1現在)

- (1) 病院 1（南会津町1）
- (2) 診療所 13
ア 公営 2（只見町1、檜枝岐村1）
イ 民営 9
（南会津町7、下郷町2）
- (3) 訪問看護事業所 3（南会津町2、只見町1）
- (4) 社会福祉施設
ア 介護老人保健施設 2（南会津町1、只見町1）
イ 特別養護老人ホーム 8（南会津町4、下郷町2、只見町2）
ウ 介護付有料老人ホーム 1（南会津町1）
エ ショートステイ 7（南会津町4、下郷町2、只見町1）

- オ グループホーム 3 (南会津町1、下郷町1、只見町1)
- (5) 当院と協力病院協定 11 (南会津町10、只見町1)
- (6) 地域間の移動距離

ア 救急車：夏期 ※冬期は1.5倍～2倍

(ア) 只見→田島：5.5Km (1時間強)

(イ) 檜枝岐→田島：5.5Km (1時間強)

(ウ) 田島→若松：4.5Km (1時間)

イ ヘリコプター

(ア) 只見→会津若松：20分

(イ) 田島→会津若松：15分



4 当院の病床数及び診療科等

- (1) 許可病床数 98床 (H25.4.1変更←H21.3.31変更(100床)←150床)

(2) 診療科

内科、(神経内科)、(漢方内科)、外科、(産婦人科)、小児科、整形外科、(皮膚科)、
(泌尿器科)、(耳鼻咽喉科)、(眼科)、(神経精神科)、(腎臓内科)、(心臓血管外科)

(3) 医師数

ア 常勤医 10名

内科(6名)、外科(2名)、整形外科(1名)、小児科(1名)

イ 外来診療体制

別紙参照

(4) 他院等への診療応援

- ・只見町朝日診療所へ 外科：毎週金曜日 (令和4年度まで)
- ・会津中央病院へ 外科：毎週水曜日
- ・田島ホームへ 外科：毎週火曜日

5 各種研修・実習の受入

- (1) 地域医療研修 (R4) 17名
- (2) BSL研修 (県立医科大学、自治医科大学)
- (3) 中学校・高等学校等 職業体験 (R4はコロナで中止)

6 新型コロナウイルス感染症の対応 (R5.4.1現在)

令和2年2月に県からの依頼に基づき感染患者受入病床として17床確保。

同年3月に県からの依頼に基づき「帰国者・接触者外来」を設置し、保健所からの依頼によりPCR検査と抗原検査を実施。

同年4月に院内の感染予防並びに地域診療所から発熱患者を受入れるため、院内に「発熱外来」を設置し、同年8月に「福島県地域外来・検査センター」の運營業務委託を締結。

- ・令和3年度、県からの依頼に基づき即応病床14床、緊急フェーズ17床確保。
- ・令和4年4月、「診療・検査医療機関」の指定。
- ・令和5年5月、5類移行に伴い「外来対応医療機関」に指定名称変更。
- ・令和5年10月～ 県からの依頼に基づき1床確保。

新型コロナウイルス感染症患者数 (R4.4.1～R5.3.31)

- ① 発熱外来延べ 6,461人
- ② 陽性患者入院延べ 964人



7 救急活動

- (1) 救急告示病院 (H11年4月、現認定期間：R5年4月～R8年3月までの3年間)
- (2) 体制
 - 医師：土・日・祝日の日勤帯2名、全日の夜間1名
 - 看護師：土・日・祝日の日勤帯2～3名、全日の長日勤帯・夜勤帯各2名
※H28.1.12～、看護部2交代制勤務試行
 - 放射線技師：土・日・祝日の日勤帯1名
 - 医療事務：土・日・祝日の日勤帯1名
 - 薬剤師：日・祝日の日勤帯1名
 - 臨床検査技師：日・祝日の日勤帯1名
- (3) 活動実績
 - ア 救急車搬送件数

令和4年度	770回
令和3年度	691回
令和2年度	559回
令和元年度	685回
平成30年度	712回
平成29年度	685回
 - イ 時間外取扱患者数

令和4年度	1,254名
令和3年度	2,141名
令和2年度	1,786名
令和元年度	3,346名
平成30年度	3,403名
平成29年度	3,586名
- (4) 応需率 95.5% (令和4年度)
- (5) 福島県ドクターヘリ搬送先指定医療機関
- (6) 救急医療連携医療機関
会津中央病院・救命救急センター、竹田総合病院、会津医療センター
※ 結核、精神科等は特定医療機関と連携

8 人工透析

- (1) 実施体制
 - 月・水・金：2クール (1クール目：9:00～、2クール目：13:00～)
 - 火・木・土：1クール (9:00～)
- (2) 患者数
 - 延べ(R4.4.1～R5.3.31) 6,600名
 - 実患者数 (R5.2現在) 43名
- (3) 設備状況
 - 透析機器 19台 (平成19年9月に12台で運用開始。H22年4月から7台増設)
- (4) オンライン指導
 - 福島医大腎臓内科による指導連携

9 訪問診療

令和2年1月開始

- (1) 実施体制
 - ・担当職員：9名 (医師4名、看護師5名)
 - ・担当曜日：月曜日～金曜日
- (2) 患者数
 - ・実患者 16名 (令和5年3月末現在)
 - ・訪問診療件数 (R4.4.1～R5.3.31) 延べ251件



10 訪問看護

平成 29 年 11 月 訪問看護ステーションを開設

令和 2 年 5 月 自立支援医療機関の指定（精神通院医療）

(1) 実施体制

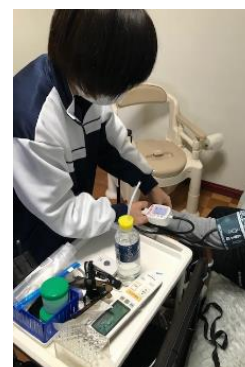
- ・月～金 : 8 時 30 分～17 時 15 分（24 時間緊急訪問体制）
- ・専任職員 : 4 名（管理者 1 名、看護師 3 名）

(2) 利用者数

- ・実利用者数 52 名（令和 5 年 3 月末現在）
- ・延べ利用者数
令和 4 年度 2, 530 名
令和 3 年度 2, 389 名
令和 2 年度 2, 315 名
令和 元年度 1, 928 名
平成 30 年度 981 名
平成 29 年度 62 名

(3) 実施エリア

- ・下郷町、只見町、南会津町、昭和村、金山町



11 医療機関・自治体等との連携

(1) 病院、診療所、各医療関係機関との連携

ア 読影システムを導入した専門医による診断の迅速化（病病連携）

- ・R 4 年度 439 件、R 3 年度 551 件、R 2 年度 382 件

イ CT, MRI, 検体検査の委託受入（地元開業医等）（病診連携）

- ・C T : R 4 年度 178 件、R 3 年度 133 件、R 2 年度 157 件
- ・M R I : R 4 年度 78 件、R 3 年度 57 件、R 2 年度 97 件
- ・検体検査 : R 4 年度 544 件、R 3 年度 542 件、R 2 年度 509 件

(2) 各種健（検）診、予防接種、健康教室、巡回相談、研修会等への職員派遣

- ・出前講座 : R 4 年度 0 回、R 3 年度 0 回、R 2 年度 2 回、R 元年度 9 回

(3) 各種勉強会等の開催 : 南会津学術セミナー、南会津救急懇話会、院内感染対策勉強会、小児医療相談会などの実施

(4) 地域の病院、診療所、介護施設等との連携強化

- ・紹介患者数 : R 4 年度 603 名 R 3 年度 662 名、R 2 年度 539 名、R 元年度 726 名
- ※当院への紹介者数

ア キビタン健康ネットへの参加（会津・南会津地域医療連携ネットワークから移行）

イ CT・MRI 読影システムを導入した専門医による診断の迅速化（病病連携）

ウ CT、MRI、検体検査の委託受入（地元開業医等）（病診連携）

(5) 各種健（検）診、機能回復訓練事業、予防接種、健康教室、巡回相談、研修会等への職員派遣

(6) 各種勉強会等の開催 : 南会津学術セミナー、南会津救急懇話会、院内感染対策勉強会、小児医療相談会などの実施

(7) 医療相談員の配置 : 紹介・逆紹介に伴う患者情報の管理と活用・紹介元への返信を医事で一括管理

1.2 病院機能評価の受審

- H17年度に（財）日本医療機能評価機構の病院機能評価を受審
H18.3.20 認定－Ver.5－〔認定期間：H18.3.20～H23.3.19〕
H22年度に更新認定受審（H22.12.8～10に訪問審査を実施）
H23.4.1 認定－Ver.6.0－〔認定期間：H23.3.20～H28.3.19〕
H27年度に更新認定受審（H27.12.7～8に訪問審査を実施）
H28.3.4 認定－3rd.G Ver.1.1－〔認定期間：H28.3.20～H33.3.19〕
R3年度 更新認定受審（R3.12.1～2に訪問審査を実施）
R4.5.6 認定－3rd.G Ver.2.0－〔認定期間：R3.3.20～R8.3.19〕



1.3 経営改善

- (1) 第三次県立病院改革プランにかかる当院の主な取り組み
 - 救急医療等の確保
救急医療等の水準確保、慢性疾患への対応、公的診療所への診療応援、災害医療への対応、人材育成
 - 地域包括ケアの構築支援
在宅看護の新規実施、地域包括ケアシステムの構築支援、健康づくりの支援、認知症への対応
 - 地域づくりへのチャレンジ
地域づくりへの参画（イメージ：健康づくりと観光）
- (2) 行動指針（毎年度、職員から公募し採用者を表彰）
〔令和5年度〕
 - 断らない医療を
 - 多職種でつながり安心して過ごせる環境づくり
 - それぞれの技術で成り立つ病院運営
あなたは大切 私も大切
- (3) 職員提案
職員の業務改善意識の醸成のため、毎年2月を職員提案月間と定めた。
- (4) あいさつ月間
接遇向上のため、平成22年度から、毎年11月をあいさつ月間と定めた。

1.4 表彰歴

平成27年9月9日 救急医療功労者厚生労働大臣表彰を受賞。



1.5 地域の支援団体

- (1) 地域の支援団体
平成27年10月23日「福島県立南会津病院友の会」発足。
- (2) 病院敷地美化活動
隣接のリハビリ公園を含む病院敷地全体の除草を、各ボランティア団体（南会津病院友の会、南会津町役場）と合同で実施。
- (3) 「南会津町商工業まつり」への出店
当院のブースを設け、地域住民の方々と交流を深める事業。
- (4) 「院内コンサート」の開催
落語家の三遊亭兼好師匠を招きクリスマス寄席等を開催。

